

証券コード 5971

2023年7月5日

株 主 各 位

石川県小松市工業団地一丁目57番地

**株式会社共和工業所**

代表取締役社長 山 口 真 輝

## 第64期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社第64期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申しあげます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、以下のウェブサイトへアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申しあげます。

当社ウェブサイト <https://kyowakogyosyo.co.jp/ir/>

また、電子提供措置事項は、当社ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下よりご確認ください。

東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show>Show>

（上記の東証ウェブサイトへアクセスいただき、「銘柄名（会社名）」に「共和工業所」又は「コード」に当社証券コード「5971」を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。）

なお、当日ご出席されない場合は、インターネット又は書面（郵送）によって議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、2023年7月19日（水曜日）午後4時45分までに議決権を行使してくださいませようお願い申しあげます。

敬 具

## 記

1. 日 時 2023年7月20日（木曜日）午前10時
2. 場 所 石川県小松市工業団地一丁目57番地  
当社 本社2階 第1会議室  
(末尾の会場ご案内略図をご参照ください。)
3. 目的事項  
報告事項
  1. 第64期（2022年5月1日から2023年4月30日まで）  
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員  
会の連結計算書類監査結果報告の件
  2. 第64期（2022年5月1日から2023年4月30日まで）  
計算書類報告の件
- 決議事項
  - 第1号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）3名選任の件
  - 第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
  - 第3号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

以 上

- 〇書面（郵送）により議決権を行使された場合の議決権行使書において、議案に対する賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったものとしてお取り扱いいたします。
- 〇インターネットにより複数回、議決権を行使された場合は、最後に行われた議決権行使を有効なものとしてお取り扱いいたします。
- 〇インターネットと書面（郵送）により重複して議決権を行使された場合は、到着日時を問わず、インターネットによる議決権行使を有効なものとしてお取り扱いいたします。
- 〇当日ご出席の際は、議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- 〇本株主総会においては、書面交付請求の有無にかかわらず、一律に電子提供措置事項を記載した書面をお送りいたします。なお、電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び当社定款第17条の規定に基づき、お送りする書面には記載しておりません。
- 【事業報告】 対処すべき課題、主要な事業内容、主要な営業所及び工場、  
使用人の状況、主要な借入先の状況、  
剰余金の配当等の決定に関する方針、  
その他企業集団の現況に関する重要な事項、株式の状況、  
会計監査人の状況、業務の適正を確保するための体制、  
業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要、  
会社の支配に関する基本方針
- 【連結計算書類】 連結株主資本等変動計算書、連結注記表
- 【計算書類】 株主資本等変動計算書、個別注記表
- 【監査報告書】 連結計算書類に係る会計監査報告書、  
計算書類に係る会計監査報告書、監査等委員会の監査報告書
- 〇電子提供措置事項に修正が生じた場合は、上記の電子提供措置をとっている各ウェブサイトに修正した旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。
- 〇お土産の配布はございません。何卒ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。

# 議決権事前行使についてのご案内



## 1. インターネットによる議決権事前行使のご案内

行使  
期限

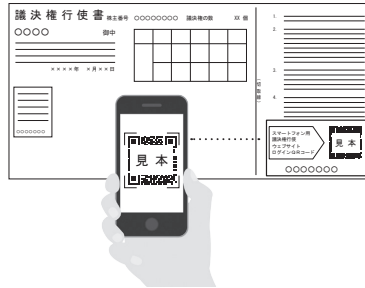
2023年7月19日（水曜日）  
午後4時45分入力完了分まで

# QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

議決権行使コード及びパスワードを入力することなく  
議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

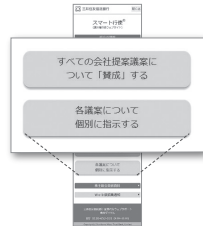
- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

**「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。**  
議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。  
※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。



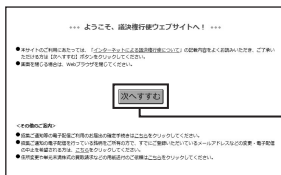
※議決権行使書用紙はイメージです。

# 議決権行使コード・パスワードを 入力する方法

議決権行使  
ウェブサイト

<https://www.web54.net>

- 1** 議決権行使ウェブサイト  
にアクセスしてください。



「次へすすむ」  
をクリック

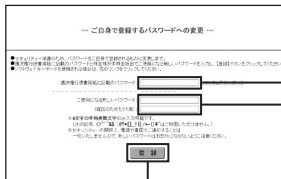
- 2** 議決権行使書用紙に記載  
された「議決権行使コード」  
をご入力ください。



「議決権行使コード」  
を入力

「ログイン」  
をクリック

- 3** 議決権行使書用紙に記載  
された「パスワード」を  
ご入力ください。



「パスワード」  
を入力

実際にご使用になる  
新しいパスワードを  
設定してください

- 4** 以降は画面の案内に従っ  
て賛否をご入力ください。

「登録」をクリック

※操作画面はイメージです。

## 2. 書面による議決権事前行使のご案内

同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、2023年7月19日（水曜日）午後4時45分までに到着するようにご返送ください。

## 議決権の取り扱い等について

- ①パソコンやスマートフォン、携帯電話のインターネットのご利用環境等によっては、議決権行使ウェブサイトがご利用できない場合があります。
- ②書面とインターネットにより、二重に議決権を行使された場合は、インターネットによるものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。また、インターネットによって複数回、またはパソコン、スマートフォン、携帯電話等で重複して議決権を行使された場合は、最後におこなわれたものを有効な議決権としてお取扱いいたします。
- ③議決権行使ウェブサイトをご利用いただく際のプロバイダ及び通信事業者の料金（接続料金等）は、株主様のご負担となります。
- ④パスワードは、ご投票される方が株主様ご本人であることを確認するための重要な情報です。印鑑や暗証番号同様、大切にお取扱いください。
- ⑤パスワードは一定回数以上間違えると使用できなくなります。パスワードの再発行をご希望の場合は、画面の案内に従ってお手続きください。
- ⑥議決権行使書用紙に記載されている議決権行使コードは、本総会に限り有効です。

### インターネットによる議決権行使に関するお問い合わせ

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル  
電話番号：0120-652-031（フリーダイヤル）  
（受付時間 9：00～21：00）

◎其他のご照会は、以下の問い合わせ先をお願いいたします。

①証券会社に口座をお持ちの株主様

証券会社に口座をお持ちの株主様は、お取引の証券会社あてにお問い合わせください。

②証券会社に口座のない株主様（特別口座の株主様）

三井住友信託銀行 証券代行部

[電話] 0120 (782) 031（受付時間 9：00～17：00 土日休日を除く）

# 事業報告

( 2022年5月1日から  
2023年4月30日まで )

## 1. 企業集団の現況

### (1) 事業の状況

#### ① 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策の各種行動制限が段階的に緩和され、経済活動の正常化が進みました。一方で、長期化するロシア・ウクライナ情勢に伴う資源価格の高騰や供給面での変動など、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

主要取引先である建設機械業界においては、前期に引き続き需要が堅調に推移いたしました。このような環境下、当社グループは引き続き感染症対策に努めながら、保有している生産能力を最大限に活用し、製品需要に対応してまいりました。

その結果、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の経営成績は、下記のとおりとなりました。

当連結会計年度は、売上高132億13百万円（前期比13.3%増、15億54百万円増）、経常利益11億2百万円（前期比28.8%減、4億46百万円減）、親会社株主に帰属する当期純利益10億92百万円（前期比0.9%増、9百万円増）となりました。

売上高におきましては、販売価格の見直しが進んでいることから前期と比較して増加いたしました。収益面では、2023年5月に清算結了した在外連結子会社の設備売却による特別利益が発生しましたが、国内では原材料・エネルギー価格等の上昇が続いたことなどから、前期と比較して営業利益、経常利益が減少いたしました。

主要な事業部門別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、事業部門別に区分して記載しております。

#### 「建設機械部門」

建設機械部門の売上高は、126億20百万円（前期比14.7%増、16億14百万円増）となりました。

#### 「自動車関連部門」

自動車関連部門の売上高は、1億24百万円（前期比8.4%減、11百万円減）となりました。

「産業機械部門」

産業機械部門の売上高は、1億24百万円（前期比5.1%減、6百万円減）となりました。

「その他部門」

その他部門の売上高は、3億44百万円（前期比10.7%減、41百万円減）となりました。

事業部門別の売上高については、以下のとおりであります。

事業部門	第 63 期 (2022年4月期)		第 64 期 (2023年4月期)	
	売上金額	構成比	売上金額	構成比
建設機械	11,005,996千円	94.4%	12,620,136千円	95.5%
自動車関連	136,245	1.2	124,846	0.9
産業機械	130,838	1.1	124,200	0.9
その他	386,018	3.3	344,697	2.6
合計	11,659,098	100.0	13,213,880	100.0

② 設備投資の状況

当連結会計年度における設備投資額は2億82百万円であります。その主な内容は、ボルト生産設備投資によるものであります。

③ 資金調達の状況

当連結会計年度の設備投資に関する所要資金は、自己資金で充ちいたしました。

## (2) 財産及び損益の状況

区 分	第 61 期 (2020年4月期)	第 62 期 (2021年4月期)	第 63 期 (2022年4月期)	第 64 期 (当連結会計年度 (2023年4月期))
売 上 高 (千円)	8,109,968	8,080,977	11,659,098	13,213,880
経 常 利 益 (千円)	538,252	812,087	1,549,323	1,102,678
親会社株主に帰属 する当期純利益 (千円)	407,454	571,844	1,082,459	1,092,206
1株当たり当期純利益 (円)	300.09	421.17	797.27	804.45
総 資 産 (千円)	13,163,195	14,452,110	16,362,407	17,139,298
純 資 産 (千円) (自己資本比率)	11,394,699 (86.6%)	12,246,885 (84.7%)	13,334,289 (81.5%)	14,456,765 (84.3%)
1株当たり純資産 (円)	8,392.44	9,020.29	9,821.21	10,648.40

(注1) 1株当たり当期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産は、自己株式を控除した期末発行済株式総数により算出しております。

(注2) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第63期の期首から適用しており、第63期以降に係る数値等については、当該会計基準を適用した後の数値等となっております。

## (3) 重要な親会社及び子会社の状況

### ① 親会社の状況

該当事項はありません。

### ② 重要な子会社の状況

会 社 名	資 本 金	出 資 比 率	主 な 事 業 内 容
共和機械 (山東) 有限公司	千米ドル 16,500	100%	建設機械用ボルト、産業用ボルト及び関連部品の製造、販売
株式会社共和ワークスタイル	千円 8,000	100%	建設機械用ボルト、産業用ボルト及び関連部品の製造

(注) 共和機械 (山東) 有限公司は、2023年5月12日をもって清算を結了いたしました。

### ③ その他の重要な企業結合の状況

当社は、株式会社ネツレン小松の議決権を17.5%所有しており、株式会社ネツレン小松は当社の持分法適用の関連会社であります。



## 2. 会社役員 の 状 況

### (1) 取締役 の 状 況 (2023年 4月30日 現在)

会社における地位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
取 締 役 会 長	山 口 徹	共和機械（山東）有限公司董事長 有限会社ワイ・エム・ジィ取締役 株式会社ネツレン小松代表取締役 株式会社共和ワークスタイル取締役
代 表 取 締 役 社 長	山 口 真 輝	共和機械（山東）有限公司副董事長 有限会社ワイ・エム・ジィ取締役 株式会社共和ワークスタイル代表取締役
取 締 役	山 岸 一 英	技 術 部 長
取 締 役	東 川 保 則	経 営 企 画 室 長 管 理 部 長 共和機械（山東）有限公司董事
取 締 役 (監査等委員・常勤)	小 泉 茂 男	共和機械（山東）有限公司監事
取 締 役 (監査等委員)	小 栗 徹	有限会社小栗経営会計事務所代表取締役 株式会社ネツレン小松監査役
取 締 役 (監査等委員)	竹 内 広 幸	石川県コンサルティングセンター合同会社 代表社員

- (注) 1. 取締役（監査等委員）小栗 徹及び竹内広幸の両氏は、社外取締役であります。なお、当社は、小栗 徹及び竹内広幸の両氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
2. 取締役（監査等委員・常勤）小泉茂男及び取締役（監査等委員）小栗 徹の両氏は、以下のとおり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
- ・取締役（監査等委員・常勤）小泉茂男氏は、長年にわたる銀行及びリース会社での豊富な経験と幅広い見識を有しております。
  - ・取締役（監査等委員）小栗 徹氏は、税理士の資格を有しております。
3. 当社は、取締役会以外の重要な会議への出席を継続的・実効的に行うなど、情報収集や監査の実効性を高めることを目的として、常勤の監査等委員を置いております。

## (2) 役員報酬等の内容の決定に関する方針等

当社は2021年2月15日開催の取締役会において、取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針を決議しております。

当社の取締役の報酬は、月例の固定報酬及び退任時の退職慰労金とし、固定報酬については、役位、職責、在任年数に応じて他社水準、当社の業績、従業員給与の水準をも考慮しながら、総合的に勘案して決定いたします。退職慰労金については、退職慰労金規程に基づき退任時に決定し支給するものとしたします。

個人別の報酬額については取締役会決議に基づき代表取締役社長山口真輝がその具体的内容について委任を受けるものとしたします。委任した理由は、当社全体の業績等を勘案しつつ各取締役の担当部門について評価を行うには代表取締役が適していると判断したためであります。

取締役会は、当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等については、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が当該決定方針と整合していることを確認しており、当該方針に沿うものであると判断しております。

## (3) 取締役の報酬等の総額

区 分	報酬等の総額 (千円)	報酬等の種類別の総額(千円)		対象となる 役員の員数 (名)
		基本報酬	退職慰労引当金 繰入額	
取締役(監査等委員を除く)	129,011	107,400	21,611	4
取締役(監査等委員) (うち社外取締役)	7,913 (1,122)	7,100 (1,020)	813 (102)	3 (2)
合 計 (うち社外役員)	136,924 (1,122)	114,500 (1,020)	22,424 (102)	7 (2)

1. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分の給与は含まれておりません。
2. 取締役(監査等委員である取締役を除く。)の報酬限度額は、2021年7月20日開催の第62期定時株主総会において年間300,000千円以内(ただし、使用人分給与は含まない。)と決議いただいております。当該株主総会終結時点の取締役(監査等委員である取締役を除く。)の員数は、4名であります。監査等委員の報酬限度額は、2021年7月20日開催の第62期定時株主総会において年間25,000千円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の監査等委員の員数は、3名であります。

#### (4) 社外役員に関する事項

他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係並びに当事業年度における主な活動状況等

- ・取締役（監査等委員） 小栗 厳氏

同氏は、有限会社小栗経営会計事務所の代表取締役であります。当社は、同事務所に税務顧問を依頼しております。

また同氏は、株式会社ネットレン小松の監査役であり同社は当社の持分法適用関連会社であります。なお、当社と同社の間に重要な取引はありません。

当事業年度における主な活動状況としましては、当事業年度に開催した取締役会14回のうち13回出席し、また、監査等委員会13回のうち12回に出席し、適宜質問するとともに、必要に応じ社外の立場から意見を述べております。当社の経営全般に対して税理士としての豊富な経験と財務及び会計に係る高い専門的知見に基づく助言等を行うこと、また、業務執行の監督としての役割を果たしております。

- ・取締役（監査等委員） 竹内 広幸氏

同氏は、石川県コンサルティングセンター合同会社の代表社員であります。当社は、同事務所に労務顧問を依頼しております。

当事業年度における主な活動状況としましては、当事業年度に開催した取締役会14回のうちすべてに出席し、また、監査等委員会13回のすべてに出席し、適宜質問するとともに、必要に応じ社外の立場から意見を述べております。当社の経営全般に対して社会保険労務士及び中小企業診断士としての豊富な経験と労務に係る高い専門的知見に基づく助言等を行うこと、また、業務執行の監督としての役割を果たしております。

#### (5) 責任限定契約の内容の概要

該当事項はありません。

# 連結貸借対照表

(2023年4月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>12,374,561</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,967,750</b>
現金及び預金	6,377,801	買掛金	802,881
受取手形	156,246	1年内返済予定の長期借入金	102,000
電子記録債権	1,243,663	未払金	563,234
売掛金	2,230,810	未払法人税等	142,722
有価証券	1,700,000	賞与引当金	231,185
商品及び製品	318,404	その他	125,727
仕掛品	205,874	<b>固定負債</b>	<b>714,782</b>
原材料及び貯蔵品	130,081	長期借入金	2,500
その他	11,678	役員退職慰労引当金	300,532
<b>固定資産</b>	<b>4,764,737</b>	退職給付に係る負債	284,945
<b>有形固定資産</b>	<b>2,424,867</b>	繰延税金負債	125,810
建物及び構築物	836,654	その他	994
機械装置及び運搬具	1,037,968	<b>負債合計</b>	<b>2,682,533</b>
土地	501,796	<b>(純資産の部)</b>	
建設仮勘定	28,239	<b>株主資本</b>	<b>13,030,881</b>
その他	20,207	資本金	592,000
<b>無形固定資産</b>	<b>8,314</b>	資本剰余金	464,241
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,331,555</b>	利益剰余金	11,984,304
投資有価証券	1,877,946	自己株式	△9,665
関係会社株式	257,240	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>1,425,884</b>
長期貸付金	100,463	その他有価証券評価差額金	741,945
繰延税金資産	1,819	為替換算調整勘定	683,939
その他	94,086	<b>純資産合計</b>	<b>14,456,765</b>
<b>資産合計</b>	<b>17,139,298</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>17,139,298</b>

# 連結損益計算書

( 2022年5月1日から )  
( 2023年4月30日まで )

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		13,213,880
売 上 原 価		10,759,442
売 上 総 利 益		2,454,438
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,459,949
営 業 利 益		994,488
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	25,604	
受 取 配 当 金	53,062	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	16,112	
そ の 他	21,993	116,773
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	391	
為 替 差 損	8,192	8,584
経 常 利 益		1,102,678
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	413,157	413,157
特 別 損 失		
減 損 損 失	18,388	18,388
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		1,497,446
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	396,632	
法 人 税 等 調 整 額	8,607	405,240
当 期 純 利 益		1,092,206
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益		1,092,206

# 貸借対照表

(2023年4月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>10,915,948</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,935,712</b>
現金及び預金	4,916,630	買掛金	815,921
受取手形	156,246	1年内返済予定の長期借入金	102,000
電子記録債権	1,243,663	未払金	542,882
売掛金	2,230,810	未払法人税等	138,269
有価証券	1,700,000	賞与引当金	225,835
商品及び製品	318,404	その他	110,804
仕掛品	205,874	<b>固定負債</b>	<b>678,456</b>
原材料及び貯蔵品	129,566	長期借入金	2,500
その他	14,752	退職給付引当金	284,945
<b>固定資産</b>	<b>4,939,831</b>	役員退職慰労引当金	300,532
<b>有形固定資産</b>	<b>2,427,385</b>	繰延税金負債	89,483
建物	780,437	その他	994
構築物	56,217	<b>負債合計</b>	<b>2,614,168</b>
機械及び装置	1,024,550	(純資産の部)	
車両運搬具	13,418	<b>株主資本</b>	<b>12,499,666</b>
工具、器具及び備品	20,207	資本金	592,000
土地	501,796	資本剰余金	464,241
建設仮勘定	30,757	資本準備金	464,241
<b>無形固定資産</b>	<b>8,303</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>11,453,090</b>
ソフトウェア	8,037	利益準備金	148,000
電話加入権	266	その他利益剰余金	11,305,090
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,504,143</b>	別途積立金	10,000,000
投資有価証券	1,877,946	繰越利益剰余金	1,305,090
関係会社株式	15,000	<b>自己株式</b>	<b>△9,665</b>
出資金	12,270	評価・換算差額等	741,945
関係会社出資金	416,646	その他有価証券評価差額金	741,945
長期貸付金	100,463	<b>純資産合計</b>	<b>13,241,611</b>
その他	81,816	<b>負債・純資産合計</b>	<b>15,855,780</b>
<b>資産合計</b>	<b>15,855,780</b>		

# 損 益 計 算 書

( 2022年5月1日から  
2023年4月30日まで )

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		12,553,497
売 上 原 価		10,155,633
売 上 総 利 益		2,397,864
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,241,189
営 業 利 益		1,156,674
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	601	
受 取 配 当 金	63,576	
そ の 他	23,663	87,841
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	391	391
経 常 利 益		1,244,124
税 引 前 当 期 純 利 益		1,244,124
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	380,846	
法 人 税 等 調 整 額	△3,472	377,374
当 期 純 利 益		866,750

## 株主総会参考書類

**第1号議案** 取締役（監査等委員である取締役を除く。）3名選任の件  
 取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案において同じ。）4名全員が本総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、経営機構改革を実施し、取締役会において戦略的かつ機動的に意思決定が行えるよう1名減員し、取締役3名の選任をお願いするものであります。

なお、監査等委員会としては、各候補者の選任について、株主総会で陳述すべき特段の事項はないとの結論に至りました。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社株式数
1	やまぐちとおる 山口 徹 (1945年2月5日生)	1971年7月 当社入社 1979年7月 当社取締役生産部次長 1982年10月 当社常務取締役 1985年7月 当社代表取締役副社長 1986年7月 当社代表取締役社長 2014年5月 当社代表取締役会長 2016年7月 当社取締役会長（現任） [重要な兼職の状況] 有限会社ワイ・エム・ジ取締役 株式会社ネツレン小松代表取締役 株式会社共和ワークスタイル取締役	210株
2	やまぐちまさき 山口 真輝 (1977年9月29日生)	2003年3月 当社入社 2010年5月 当社経営企画室長 2010年7月 当社取締役経営企画室長 2012年7月 当社専務取締役経営企画室長 2014年5月 当社代表取締役社長（現任） [重要な兼職の状況] 有限会社ワイ・エム・ジ取締役 株式会社共和ワークスタイル代表取締役	9,848株
3	ひがしかわやすのり 東川 保則 (1963年4月25日生)	1991年4月 当社入社 2020年7月 当社管理部長 2020年7月 当社取締役管理部長 2020年11月 当社取締役経営企画室長兼管理部長（現任）	2,271株

(注) 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。



## 第2号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役3名は、本総会の終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査等委員である取締役3名の選任をお願いしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社株式数
1	こ いずみ しげ お 小 泉 茂 男 (1957年10月19日生)	1980年4月 ㈱北国銀行入行 2011年12月 北国総合リース㈱入社 2012年12月 同社営業部長 2017年7月 当社常勤監査役 2021年7月 当社取締役監査等委員(現任)	1,200株
2	お ぐり いわお 小 栗 巖 (1960年5月21日生)	1983年4月 横山清三郎税理士事務所入所 1987年3月 横山清三郎税理士事務所退所 1987年4月 小栗税務会計事務所入所 1989年12月 小栗税務会計事務所退所 1989年12月 (有)小栗経営会計事務所取締役 1990年1月 当社監査役 2001年12月 (有)小栗経営会計事務所代表取締役(現任) 2021年7月 当社取締役監査等委員(現任) [重要な兼職の状況] (有)小栗経営会計事務所代表取締役 ㈱ネツレン小松監査役	6,278株
3	たけ うち ひろ ゆき 竹 内 広 幸 (1959年4月5日生)	1995年4月 中小企業診断士 登録 2002年1月 社会保険労務士 登録 2006年5月 石川県コンサルティングセンター合同会社 設立 2021年7月 当社取締役監査等委員(現任) [重要な兼職の状況] 石川県コンサルティングセンター合同会社 代表社員	一株

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 小栗 巖氏及び竹内広幸氏は、社外取締役候補者であります。
3. 監査等委員である社外取締役候補者としての選任理由及び期待される役割の概要は以下のとおりであります。
- ・小栗 巖氏は、税理士であります。財務及び会計に関する相当程度の知見を有しており、その幅広い知識や経験を活かしていただくことを期待し、監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。

- ・竹内広幸氏は、中小企業診断士及び社会保険労務士であります。人事及び労務に関する相当程度の知見を有しており、その幅広い知識や経験を活かしていただきたくことを期待し、監査等委員である社外取締役として選任をお願いするものであります。
- 3. 小栗 巖氏及び竹内広幸氏は、現在、当社の監査等委員である社外取締役であります。その在任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。また、小栗 巖氏は、監査等委員である取締役への就任以前は、当社の社外監査役であり、監査等委員である取締役の在任期間と合わせて33年6か月となります。
- 4. 当社は小栗 巖氏及び竹内広幸氏を、株式会社東京証券取引所に定める独立役員として同取引所に届け出ており、両氏の選任が承認された場合は、当社は引き続き各氏を独立役員とする予定であります。

### 第3号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

本総会終結の時をもって取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案において同じ。）を退任されます山岸一英氏に対し、在任中の労に報いるため、当社の定める一定の基準に従い、相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈いたしたいと存じます。

なお、具体的な金額、贈呈の時期及び方法等につきましては取締役会の決議にご一任願いたいと存じます。

本議案は、当社において予め取締役会で定められた取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針及び社内規程に沿って決定することとしており、相当であると判断しております。

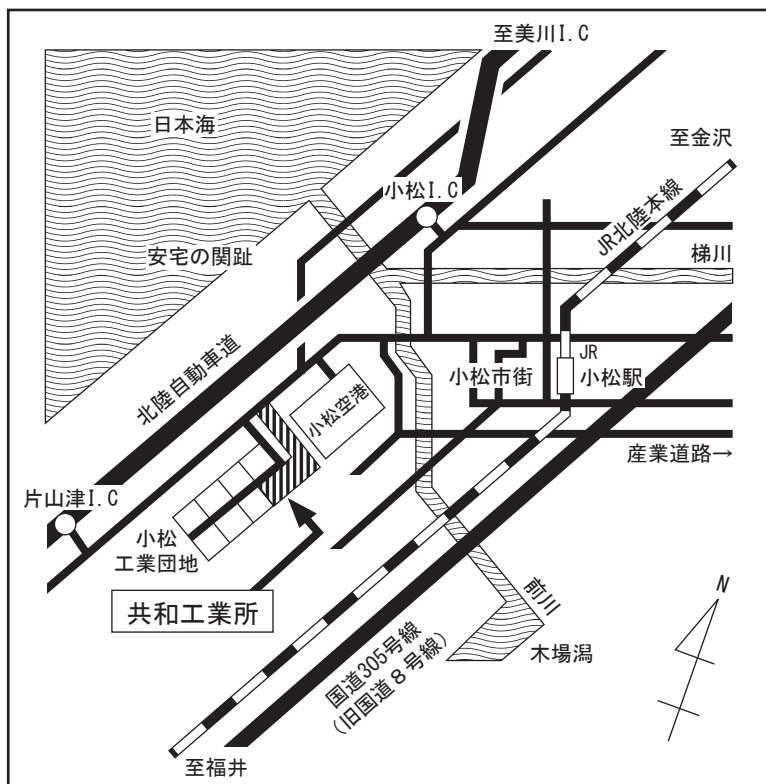
退任取締役の略歴は、次のとおりであります。

氏 名	略 歴
山 岸 一 英	2014年7月 当社取締役（現在に至る）

以上

## 株主総会会場ご案内略図

- 会場 石川県小松市工業団地一丁目57番地  
当社 本社2階 第1会議室  
電話 0761 (21) 0531



- 交通 ○小松空港 徒歩約22分 タクシー約5分  
○J R北陸本線小松駅下車 タクシー約15分